

# OKUSHITA PRESS

発行日  
令和4年8月吉日  
発行元  
奥下剛光事務所

Vol. 3



## ご挨拶

皆様こんにちは。日本維新の会 衆議院議員 奥下たけみつです。  
長かった通常国会(150日)も閉会しました。

開会中は合計で10回の質疑をさせていただきました。

第208回国会で成立した法律で私が委員として携わった法律は

- ①地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律
- ②特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律の一部を改正する法律
- ③石綿による健康被害の救済に関する法律の一部を改正する法律

です。  
②の特定外来生物の質疑では、私の発言がきっかけとなり副大臣をはじめ超党派で外来生物であるアメリカザリガニを食す会を開催させていただきました。今回のOKUSHITA PRESS Vol.3ではVol.1・2に続き、残りの質疑のご報告をさせていただきます。

是非お時間許す時に委員会での質疑をご覧ください。



### プロフィール

衆議院議員

あくした

奥下 たけみつ

【選挙区】大阪7区(吹田市・摂津市) 【経歴】元内閣総理大臣 宮澤喜一書生

元内閣総理大臣 宮澤喜一秘書

元外務副大臣 逢沢一郎秘書

元大阪府知事・元大阪市長 橋下徹秘書

衆議院大阪府第7選挙区支部長

クラブハウス党 党首特別秘書

第49回衆議院議員総選挙 初当選

【生年月日】1975年10月4日

【学歴】茨木小学校卒業

大阪青凌中学卒業

履正社高等学校卒業

専修大学卒業

# 国政報告



4月～5月で計4回の質疑に立たせていただきました。

4月5日(火)

環境委員会 質問要旨



- ① ゼロカーボンシティーとスマートシティーの整理について
- ② 脱炭素化支援機構による支援基準について
- ③ 建築物省エネ法案について
- ④ 地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案の罰則について

4月22日(金)

環境委員会 質問要旨



- ① ウクライナ避難民の犬の検疫について
- ② 特定外来生物への国民の知識と理解の増進の方策について
- ③ 水際対策の具体案について
- ④ 特定外来物法第24条の2について
- ⑤ 同第24条の3第1項について
- ⑥ ヒアリ・アルゼンチンアリについて
- ⑦ アルゼンチンアリの伊丹市以外の他の地域への拡散の懸念に関する環境省の認識について

## 犬猫にマイクロチップ装着義務化

令和4年6月1日、改正動物愛護法が施行され、販売される犬猫へのマイクロチップ装着・登録が義務化されました。

**効果:** チップを装着することで、迷子や地震などの災害、盗難や事故などによって、飼い主と離れ離れになってしまっても飼い主の元に戻ってくる可能性が高くなります。また飼育放棄や盗難も抑制し、適切な飼育の促進に資することも期待されています。更にこれらの効果により、犬猫の殺処分が減少することも期待されています。

※一般的な家庭で既に犬猫を飼育している場合、チップ装着は努力義務となっています。

全容は  
YouTubeで  
要チェック!!



4月15日(金)

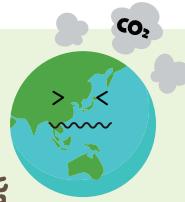
環境委員会 質問要旨



- ① ウクライナ避難民のペットの受け入れについて
- ② 脱炭素化に向けた水素の活用について
- ③ 水素に関わる国内法制の一元化について
- ④ 水素資源の安定的な獲得について
- ⑤ 日本の研究者育成について

5月13日(金)

環境委員会 質問要旨



- ① トキの本州定着を狙った放鳥候補地の選定条件について
- ② 民間企業74社のCO2データの共通ルール化に関する環境省の見解について
- ③ 国内初のCO2地下貯蓄の支援検討について
- ④ グリーンアンモニアについて

## 今後の課題

チップの装着には数千円から1万円がかかり、情報の登録にも手数料が必要になります。そのため費用負担の増加で廃業する業者が発生し、引き取り手のいない犬猫が生じる可能性があります。また、既に飼育されている犬猫への装着は努力義務にとどまるため、どのようにチップ装着を普及させていくのか、加えて装着後の情報の未登録や飼い主変更後の情報の未変更によりペットを返還できなかった事例も生じていることから、正しい情報登録に向けた制度の周知や理解の促進が求められます。



Twitter



Facebook



YouTube



Instagram



オフィシャル  
ホームページは  
こちらから!

